

目標達成計画

作成日: 平成 30年 6月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入所後の利用者一人ひとりの思いの変化について、誰が見ても分かるように記録様式についての工夫が必要。	記録の書き方を充実させて誰がみても分かるように記載し、職員全員で情報を共有して利用者の暮らしを支えていく。	個人ファイルに個人の思いの変化、様子の変化を赤字追記や別紙に記するなどして更新、追記をし、時系列に沿った情報を職員間で共有できるようにする。	3ヶ月
2	10	行事等に家族に呼びかけて集まってもらい、意見を書いてもらうようにしているが、よいという意見ばかりとなっている。	家族懇談会が家族の主体的な運営する会となるよう、積極的な意見交換が行われる工夫をし、出された意見をサービス向上に活かしていくことを目標とする。	家族懇談会の開催の場作りを継続して行い、家族の意見が表出しやすいような環境作りを行い、要望や意見を聞き、運営に反映させていく。意見ノートの作成を行い記録に残していく。また、玄関に意見ノートを設置する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月